

## 大阪公立大学医学部附属病院デジタルサイネージ等設置運営事業仕様書

### 1. 総則

本仕様書は、デジタルサイネージ等設置事業者(以下「事業者」という。)が大阪公立大学医学部附属病院(以下「本院」という。)においてデジタルサイネージ等の設置及び運営にあたり、公立大学法人大阪(以下「本法人」という。)が必要とする最低条件を定めるものである。事業者は本院内でデジタルサイネージ等の設置及び運営を行う際は、本仕様書に記載された内容以上の運営を行わなければならない。また、契約書に特段の記載がない事項については、本仕様書の記載事項をもって契約条件とする。

### 2. 概要

本院利用者に対し、本院に関する情報や診療待ち時間の負担軽減に資する各種情報や連携医療機関の基本情報を配信する。情報配信に伴い、支障のない範囲で民間企業等の広告を配信することにより、得られる広告収入で情報配信に必要なデジタルサイネージ等の設置及び運営を行う。

＜参考＞大阪公立大学医学部附属病院の概要

許可病床数	965 床(一般病床 927 床、精神病床 38 床)
平均外来患者数	2030.7 人/日(令和 6 年度平均)
年間外来患者数	493,451 人/年(令和 6 年度)
休診日	土曜、日曜日、祝日、年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)

### 3. 設置場所

(1) デジタルサイネージ等の機器は本院内の以下の場所に設置する。

- ① 医療機関情報検索掲示板：外来玄関ホール 1 か所
  - ② デジタルサイネージ：会計待合 2 か所
- (2) ホール内での設置場所は別紙「設置予定場所図面」の記載場所を予定しているが、現場確認を行い、本院と調整した上で設置場所を決定するものとする。なお、留意事項は以下のとおりである。
- ① 設置日は 2 週間以上前に本院に届出ることとし事前に承諾を得ること。また、作業にあたっては本院利用者の安全に十分に配慮すること。
  - ② 別紙「設置予定場所図面」にデジタルサイネージ等の機器の配置場所を示す。配線ルート及び配線方法については本院と調整の上で決定すること。
  - ③ 別紙「設置予定場所図面」に記載のない既存設備について、デジタルサイネージ等の機器の設置に伴い、移設等を行う必要があり得ること。

### 4. 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までとする。

ただし、契約書記載事項、募集要項及び仕様書記載事項に反しない限り、令和 8 年 4 月 1 日から 5 年を超えない範囲で更新（1 回の更新における継続期間は 1 年以内とする。）することができる。【本法人の施設利用上の理由等により、必ずしも更新できるものではありません。】なお、原則として機器の設置は令和 8 年 3 月 31 日までに行うこととするが、施設や設備等状況により設置できない場合においても、契約開始日より機器設置と配信できる状態となるまでの期間についても施設貸付料は発生する。

## 5. 業務内容

### (1) デジタルサイネージ等の機器の設置及び撤去

- ① 本業務に必要な機器の設置を行う。機器設置に伴う必要な工事は、工事内容を事前に提示し、本院の承諾を得た上で実施すること。
- ② 契約期間終了時における機器の撤去及び原状回復に必要な工事を行う。
- ③ 機器の規格その他詳細は「6. 機器の規格等」に後述する。

### (2) デジタルサイネージの運用

- ① 情報を配信するコンテンツを編集する。
- ② 配信するコンテンツの内容は「7. 配信するコンテンツ」に後述する。
- ③ コンテンツの配信時間は「8. 配信時間」に後述とする。
- ④ コンテンツの作成及び管理の詳細は「9. コンテンツの作成及び管理」に後述する。

### (3) デジタルサイネージの機器保守

- ① 機器の故障や情報を配信するコンテンツに障害が生じ、遠隔からの復旧が難しい場合、本院職員の連絡から 48 時間以内に人員を派遣して、状況の把握や復旧に向けた対応を行うこと。
- ② コンテンツの配信時間中、本院職員と電話連絡のとれる体制を有すること。
- ③ 不特定多数の者が利用することを想定し、機器の保守を行うこと。

### (4) 広告の募集及び配信

- ① 本院で定める「大阪公立大学医学部附属病院に設置するデジタルサイネージ等の広告掲載基準」（以下「基準」という。）を遵守し、広告の募集及び配信を行うこと。
- ② 本院は、基準に従い、事前提示又は配信中の広告主もしくは広告内容が不適切と認める場合は、広告の配信を中止することができるものとする。なお、この場合に本院は、広告主又は事業者に対し、一切の賠償の責を負わない。
- ③ 広告の配信に関する苦情等の対応をすること。
- ④ 広告内容等に関する責任は広告主及び事業者が負うものとし、本院が損害を被った場合は、その損害を補償すること。
- ⑤ 広告応募価格は、広告 1 枠あたりの販売価格の上限を 18 万円（年額／税別）とする。なお、広告枠は 1 枠 15 秒以内とし最高 30 枠程度とする。ただし、社会情勢等により販売

価格の変動がある場合には広告主と事業者間で詳細調整を行い、契約変更など事務手続きが発生する場合にはそれを遅滞なく行い、当該サイネージ事業に影響が出ないように調整を行うこと。

## 6. 機器の規格等

### (1) 医療機関情報検索掲示板：外来玄関ホール（1 か所）

- ① 表示装置の画面サイズは55型以上とし解像度はフルハイビジョン（1920×1080）以上のタッチパネルを搭載したディスプレイを1台設置すること。
- ② 表示装置は自立式床置き型で移動用車輪が付いており、車輪をストッパーで固定できること。設置位置次第では、固定式も含めた設置方法を双方協議にて決定すること。
- ③ 本院が提示する連携医療機関の基本情報（医療機関名称、診療科目、住所）を表示し、地域ごとに検索できる機能を有すること。
- ④ 民間企業等の広告も合わせて配信できるものとする。
- ⑤ 表示装置の画面あるいは表示装置機器自体に二次元コード等を表示させ、患者のスマートフォン等の端末から医療機関情報検索が可能なサービスを提供するとともに、本院ホームページ等からのアクセスも可能とすること。なお、本サービスにおける各医療機関情報の調査及び更新は事業者にて行うこととする。

### (2) デジタルサイネージ：会計待合（2 か所）

- ① 表示装置の画面サイズは43型以上とし解像度はフルハイビジョン（1920×1080）以上のディスプレイを各1台設置すること。
- ② 表示装置は本院の既設モニターと同様に設置位置を合わせ統一感のあるようにすること。
- ③ 民間企業等の広告と本院に関する情報や診療待ち時間の負担軽減に資する各種情報を配信するものとする。

### (3) 「6. 機器の規格等」(1)(2) 共通事項

- ① 機器の稼働に必要な電源は、本院が指定する分電盤から配線して供給すること。
- ② 広告データを配信する際は、本院のネットワーク回線を使用することは出来ないため、必要なネットワーク回線の引き込みは、配信方法等についての事前協議の上、本院の許可を得て、事業者が費用を負担して行う。
- ③ 機器の電源入・切は、タイマー等による自動制御又は一括集中管理による外部操作ができること。
- ④ 本院利用者が衝突による怪我や足引っ掛け・転倒防止のための必要な対策を講じること。
- ⑤ 地震等の際に転倒・落下することがないように十分な対策を講じること。
- ⑥ 設置及び撤去作業は本院利用者の安全に配慮して行うこと。
- ⑦ 機器や表示装置は、設置場所の景観に配慮したもの（色が派手でない、厚すぎない、柱からはみ出さない等）であること。

## 7. 配信するコンテンツ

- ① 本院に関する情報及び民間企業等の広告を配信するものとする。
- ② 本院利用者の注目を集めるため、上記に加えて気象情報やニュース等のコンテンツを3つ以上提供配信すること。
- ③ 情報や広告が一定時間で自動的に切り替わること。
- ④ 音声を生じさせないこと。(緊急地震速報などの災害に関する情報を除く。)
- ⑤ 民間企業等の広告を配信する場合は、本院に関する情報と区別するとともに、広告である旨を明示し、必要に応じて広告内容に関する責任の帰属に関すること、その他必要事項を注記すること。
- ⑥ 広告の配信ならびに診療案内等の本院に関する情報及び気象情報やニュース等を含めたコンテンツ全体の配信は、広告主または事業者の広告の配信に偏ることのないよう、事業に影響のない範囲で調整をおこない均等に配信すること。
- ⑦ 情報や広告の配信方法は、本院と調整の上で決定すること。
- ⑧ 緊急地震速報など災害に関する情報を配信できるようにすること。
- ⑨ 災害等の病院有事の際には患者誘導を目的とした病院側が提供する情報広告を配信できる体制を整えておくこと。

## 8. 配信時間

コンテンツの配信時間は以下のとおりとする。ただし、本院が実施する設備点検等により、以下の時間内であっても配信できない場合がある。

### (1) 外来玄関ホール

平日 8:00～17:15

### (2) 会計待合

平日 8:00～17:15 ※ 土日祝及び12月29日～1月3日を除いた日

なお、外来の利用状況等を勘案し、本院と協議の上で配信時間を変更できるものとする。

## 9. コンテンツの作成及び管理

- (1) 本院に関する情報のコンテンツは、本院から提供する素材(平面図、ポスター、オフィスソフトで作成されたデータ等)から、本院利用者に分かりやすいようにレイアウト及びデザイン制作を行い、本院と協議した上で作成すること。
- (2) コンテンツの変更は、本院担当者からの依頼に基づき、都度対応すること。なお、コンテンツの軽微な変更(レイアウトやデザイン制作の伴わない変更)は、翌々日(土日祝日の場合は、直後の平日)までに行うこと。
- (3) 本院から緊急の情報発信、院内通知等の配信については、迅速に対応をすること。

## 10. 費用負担

デジタルサイネージ等設置及び運営に関する一切の経費を事業者が負担するものとする。

### (1) デジタルサイネージ等設置及び運営に関する経費

- ① デジタルサイネージ等機器代（付属品、取付器具、転倒防止品等を含む）
- ② 電源工事、ネットワーク配線等工事費用
- ③ 機器の設置及び撤去費用
- ④ 機器設置に伴う既存設備の移設等費用、機器撤去時の原状回復費用
- ⑤ 修理、保守・メンテナンス費用
- ⑥ 広告募集に関する費用
- ⑦ コンテンツの作成・更新、情報及び広告の配信に関する費用
- ⑧ その他費用

### (2) 電気使用料等諸経費

- ① 電気代使用料等諸経費は、年額 101,026 円（税別）に消費税相当を加算した金額（1 円未満切り捨て）とする。なお、電気使用料等諸経費は経済情勢の変動により定期的に変更する場合がある。その際には事前に通達し病院と事業者間にて調整すること。
- ② 施設貸付料および電気使用料等諸経費は別途発行する請求書により、支払い期限までに納入しなければならない。また、振込手数料が必要な場合は、事業者の負担とする。
- ③ 電気使用料等諸経費の納入を遅延した場合、本法人は事業者に対して督促状を発行するものとする。事業者は本法人の指定した期限までに督促手数料(実費)を加えて納入しなければならない。
- ④ 本法人において使用物件を必要とするときを除き、既納の施設貸付料および電気使用料等諸経費は還付しない。

## 11. その他

- (1) 業務の実施にあたり本院から提供された情報は、善良なる管理者の注意義務をもって使用および管理し、不要となった場合は適切に破棄すること。
- (2) 業務期間中に知り得た本院に関する情報（本院が提供した情報を含む。）は、一般に公開する情報を除き、第三者に提供または業務の実施以外の目的に利用しないこと。
- (3) 事業者が都合により業務を継続できなくなった場合は本院の業務に支障とならないように双方の協議の上、事業契約を解約することができる。
- (4) 契約上の詳細は、本学が定めた契約規定及び契約基準によるほか、明記なき事項については、双方協議して定めるものとする。

## 12. 本件に対する問い合わせ先

公立大学法人大阪 阿倍野キャンパス事務局  
患者支援課 飯古・杖口

電 話 0 6 - 6 6 4 5 - 2 8 5 7

FAX 0 6 - 6 6 3 6 - 3 5 3 9